

# 情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5  
☎483-1151 (代表)

## 国の障害者(児)手当の申請

特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当の申請をしていない人は早めに障害者支援課で手続きしてください。いずれも細かい認定基準や所得制限がありますので、同課に確認してください。

■特別児童扶養手当 ▶対象 身体障害者手帳のおおむね1～3級、療育手帳のA～おおむねB1の障害がある20歳未満の児童を、在宅で監督し保護している人 ▶支給月額 1級：5万2,200円、2級：3万4,770円

■特別障害者手当 ▶対象 重度の障害があり、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳以上の在宅の人 ▶支給月額 2万7,200円

■障害児福祉手当 ▶対象 重度の障害があり、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳未満の在宅の人 ▶支給月額 1万4,790円

## 2月19日(水)は八千代台支所・パスポートセンターが臨時休業

ユアエルム八千代台店内に開所した八千代台支所とパスポートセンターは、年2回の同店休日に合わせて、今年は、2月19日(水)と9月9日(水)に臨時休業となります。

(戸籍住民課・パスポートセンター)

## 図書館は3月20日(祝)～4月2日(水)休館します

電算システム入れ替えのため、市内全図書館で、3月20日(祝)～4月2日(水)休館します。



休館中は、図書館ホームページの閲覧、電話での資料の検索・予約などは利用できません。本の返却はブツ

**夜間・休日急病診療**

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】

月～金曜日 19:00～翌8:30  
内科系(小児科) ☎482-6870

土曜日 17:00～翌8:30  
外科系・その他の科目 ☎482-6871

日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30  
歯科 ☎482-6872  
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます

**やちよ夜間小児急病センター**

東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要と判断した時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

**【小児】こども急病電話相談**

毎日19時～翌朝6時 局番なしの ☎#8000  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939

**【小児以外】救急安心電話相談**

平日・土曜18時～23時、日曜・祝日・年末年始9時～23時 局番なしの ☎#7009  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎03-6735-8305

クポストをご利用ください。詳しくは各図書館へお問い合わせください。(中央図書館)

## 赤十字活動資金へのご協力ありがとうございました

令和元年度赤十字活動資金にご協力いただきありがとうございました。日本赤十字社千葉県支部八千代市地区では1月31日現在で、総額863万8,409円が寄せられました。この資金は、災害救護や献血事業などの赤十字事業資金として活用されます。

令和元年度活動資金の受け付けは、2月末日までです。(健康福祉課)

## 県の最低賃金が改正されました

県内のすべての労働者及び使用者に適用される千葉県最低賃金が、昨年10月1日から時間額923円に改正されました。また、特定の業種で働く労働者に適用される千葉県特定(産業別)最低賃金も昨年12月25日に改正されました。詳しくは千葉県労働局労働基準部賃金室☎043-221-2328へ。(商工観光課)

## 募集 母子保健推進員

市からの委嘱を受け「楽しく安心して子育てできるまちづくり」を目指して、市の保健師と協力しながら活動する地域のボランティアです。生後2～3か月の子どもがいる家庭への訪問や、地域グループごとの自主的な活動も行います。

▶資格 育児経験があり、上高野、大和田、萱田町の各地区やその周辺に住んでいる人 ▶申し込み 電話で母子保健課☎486-7250へ

## 講演会で障害者のコミュニケーションについて学ぼう

1部ではコミュニケーションが困難なために日常的に不安を抱えている人への支援について、2部では、ろう者のモンキー高野さんから、ろう者や手話について講演を行います。先着100人。手話通訳による情報保障あり。

▶日時 3月7日(土)午後1時30分

## 2月の献血

●2月16日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代(八千代青年会議所主催)

## 2月の納期

納期限は3月2日(月)です  
納め忘れのない口座振替が便利です  
固定資産税・都市計画税…4期  
国民健康保険料…8期  
後期高齢者医療保険料…8期  
介護保険料…8期

火災・救急時には **119** 番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	1月	昨年1年間
救急	865件	9,777件
火災・その他	94件	960件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

～4時30分。午後1時から受け付け開始 ▶場所 総合生涯学習プラザ ▶申し込み 講演会名、氏名、連絡先を電話かファクスで障害者支援課☎483-1151(代表)☎483-2665(直通)へ。同課ホームページか右記コードからも申し込みができます。



**保健**

保健センター  
〒276-0042 ゆりのき台2-10  
母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646

## 健康づくり課 高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種

接種を希望する人は、送付された予診票を委託医療機関に持参し3月31日(火)までに受けてください。



▶対象 次の①か②に該当する市民。ただし、すでに肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス NP)の接種を受けたことがある人は対象外  
①次の年齢に該当する人 65歳(昭和29年4月2日生～昭和30年4月1日生)、70歳(昭和24年4月2日生～昭和25年4月1日生)、75歳(昭和19年4月2日生～昭和20年4月1日生)、80歳(昭和14年4月2日生～昭和15年4月1日生)、85歳(昭和9年4月2日生～昭和10年4月1日生)、90歳(昭和4年4月2日生～昭和5年4月1日生)、95歳(大正13年4月2日生～大正14年4月1日生)、100歳以上(大正9年4月1日以前の生まれ)、②今年度中に60歳から64歳になる人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人(身体障害者手帳1級程度)

## 簡単おいしいヘルシー500kcal ランチを作ろう

1食約500kcal メニューの調理実習とメタボリックシンドローム予防について栄養士がお伝えします。先着16人。費用400円。エプロン、三角

巾、布巾(3枚程度)、飲み物持参  
▶日時 3月12日(木)午前9時30分～正午 ▶場所 保健センター ▶申し込み 電話で健康づくり課へ



## 習志野健康福祉センターより

■HIV検査と肝炎検査(予約制)  
HIV検査と同時に梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の検査も可能。肝炎のみの検査も可。検査は無料・匿名。結果は原則、口頭で。HIV検査のみ即日結果可。

▶日時 2月19日(水)・3月4日(水)午前9時30分～10時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 疾病対策課☎475-5154へ。2週間前から受け付け

■精神保健福祉相談(予約制)  
精神疾患や心の健康について、精神科医が相談をお受けします。

▶日時/場所 3月3日(火)午後2時～/八千代市障害者福祉センター、3月10日(火)午後2時～/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課精神担当☎475-5152へ

■思春期(療育)相談(予約制)  
お子さんの発達面や、子育てに関する悩み等について、臨床心理士が相談をお受けします。

▶日時/場所 3月13日(金)午前9時30分～/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課☎475-5153

■大麻は危険な薬物です  
大麻は、幻覚作用、記憶障害、学習能力の低下、知覚の変化などを引き起こす違法な薬物です。昨今、特に若者の間で乱用が拡大し、大きな社会問題となっています。一人ひとりが薬物の危険性を正しく理解し、若者が薬物に手を出さない社会環境をつくりましょう。

▶薬物に関する相談機関 県業務課☎043-223-2620、県精神保健福祉センター☎043-263-3892、最寄りの健康福祉センター(保健所)、県警察少年センターヤング・テレホン☎0120-783-497、最寄りの警察署 ▶問い合わせ 県業務課へ

## けんこうかんりコーナー

八千代市歯科医師会



## No.541 健康ライフはオーラルフレイル予防から

お口の役割をどのくらいご存じですか?まずは「食べる」「話す」が挙がってくると思いますが、その他には「味わう」「噛む」「飲む」「呼吸する」などたくさんの役割を備えています。美味しいお料理に舌鼓を打つ。家族や友人との会話で白い歯がこぼれる。歌を歌ったり、お口の機能は生活をしていく上で健康に生きることに加えて人生を豊かにしてくれる重要な物です。

る「フレイル」が始まる前段階とされています。

口腔機能が衰えるオーラルフレイルの予防は全身の健康への第一歩と言えるでしょう。オーラルフレイルの段階でも適切に対処すれば、口腔機能を改善することができます。

まずは歯を失う大きな原因である歯周病やむし歯のケアを行って下さい。そしてよく噛んで食べ、よく話すこと。そのためにも、毎日のセルフケアはもちろん定期的な歯科医院によるプロフェッショナルケアでしっかりとオーラルフレイルを予防して、毎日美味しく食べることができるとお口と歯を目指しましょう。